

## 1 枚目

工事設計書		
1	無線局の区別	( 局分)
2	装置の区別	番号
		予備送信装置
		第 装置
		<input type="checkbox"/>
3	通信方式コード	
4	通信路数	
5	ATIS 番号又は船舶等識別番号	
6	送信機	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲
		定格出力 (W)
		低下させる方法コード
		低下後の出力 (W)
		変調方式コード
		製造者名
		型式又は名称
		検定番号
		適合表示無線設備の番号
		製造番号
7	受信機	区別
		製造者名
		検定番号又は名称
		製造番号
		通過帯域幅
		雑音指数 (dB)
8	予備電源	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
9	設置場所番号	

2枚目

10 無線局の区別		(局分)				
空中線系	11 空中線系番号					
	12 空中線	空中線型式等	送受の別コード	基本コード	付加コード	偏波面コード
		海拔高 (m) / 地上高 (m)				
		利得 (dBi)				
		指向方向 (度)				
		口径 (m)				
		水平面の主輻射の角度の幅 (度)				
		空中線の位置	緯度		経度	
	13 給電線等	給電線損失 (dB)	送信		受信	
		共用器損失 (dB)	送信		受信	
		その他損失 (dB)	送信		受信	
	14 発射する周波数等					
	15 受信する周波数					
16 空中線系に関するその他の事項	<input type="checkbox"/> 構成が複雑で記載が困難なため、構成を別に添付する。					
17 附属装置	コード	補足事項				
18 その他の工事設計	<input type="checkbox"/> 電波第3章に規定する条件に合致する。					
19 添付図面	<input type="checkbox"/> 無線設備系統図 <input type="checkbox"/> 電源系統図					
20 備考						

